

# 人権教材

他にも多数の作品を  
収録していますので、  
是非ご活用ください。



## 障害のある子 障害のない子

DVD255  
<18分>

～ちがいを認めて助け合おう～

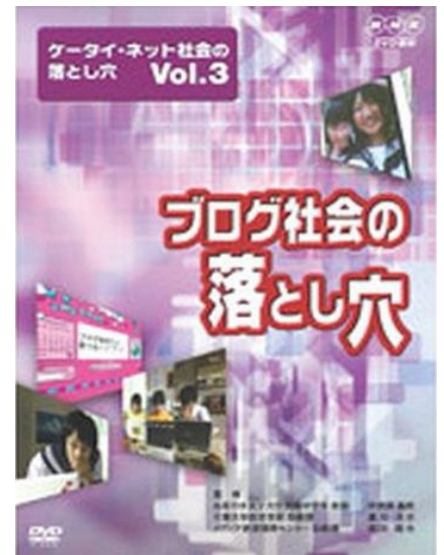
社会の一員として共に生きるための主体的な権利については、様々な見えない壁によって妨げられていました。そうした壁・差別の正体の大部分は、「合理的配慮」の欠如によるものです。この作品は、「合理的配慮」とは何か、小学校高学年向けにやさしく解説し、一人一人の障害の特性や症状に合わせた「合理的配慮」の仕方を具体的に示します。障害の有無に関わらず、誰もが同じように遊び、学び、生き生さと暮らす権利があることを理解させ、共に認め合い、助け合っていくことの大切さを訴えます。(小学校高学年向け)

## ケータイ社会の落とし穴 Vol.3

DVD15  
<30分>

## ブログ社会の落とし穴

家庭にインターネットが普及し、小中学生の多くが携帯電話を所持しています。しかし、パソコンや携帯電話の操作を知っていても、情報モラルやセキュリティについては十分な指導がなされていません。情報化はさらに加速し、ケータイ・ネットの仮想空間のコミュニケーションは広がる一方です。子どもたちに、単に禁止するだけでは問題の解決になりません。このDVDは、メディアの「影」の部分ドラマ形式で子どもたちにわかりやすく紹介し、ケータイ・ネット社会を健全に生きていくための基本を学んでもらう映像教材です。(小・中学生向け)



## みんなで考えるLGBTs

DVD251  
<23分>

<第1巻> いろいろな性 ～好きになる性～

異性を好きになるか、同性・両性を好きになるか、あるいは誰にも恋愛感情を抱かないといった性的指向は、嗜好や志向とは異なる「指向」であり、本人が選択できるものではないと考えられています。本巻は、同性愛者(ゲイ、レズビアン)である生徒たちのドラマを見ながら、好きになる性の多様性について考える映像教材です。(中学生向け)

申し込み先: 総合教育プラザ 教育資料室  
TEL 027(230)9094 (月～金 9:00～17:00)  
FAX 027(230)9099